

第5回大阪府食の安全安心顕彰制度

大阪府知事賞

有限会社能勢物産センター

～地元産の安全・安心な農畜産物の提供を通じ、地域の活性化を図る～

平成11年、地域農業の振興と都市・農村の交流を目的に開設されました。設立当初から、農産物直売所と飲食部門であるレストランが、地元産の農畜産物と郷土料理を提供することにより、地産地消を通じて府民に地域をPRしています。

【地産地消・食育活動】

飲食部門であるレストランひだまりは、旬の地元農産物を活用した新規メニューの開発を行うことにより、地産地消を推進しています。大阪ヘルシー外食推進協議会と大阪府などが共催する「おすすめ！わが店のヘルシーメニュー」人気コンテストにおいて、過去2回入賞しました。また、地域の高校が保健所と連携して実施したコンテストにおいて、入賞したメニューをレストランにて商品化するなど、食育の推進と地域の学校教育の充実に貢献しています。



入賞メニュー「のせのせカレー」



メニューコンテスト入賞作品の商品化



能勢町観光物産センターブランド野菜
「スイートコーン」栽培畠

【食の安全性・信頼性確保の取組】

平成24年から、北部農と緑の総合事務所と連携し、「能勢町観光物産センターブランド野菜プロジェクト」として、能勢町の気候風土に合致した高品質でおいしい野菜をブランド化する取組を行っています。また、農薬の使用状況を厳しくチェックするため、出荷者に使用記録を義務付けるなど、府内直売所のなかでいち早くトレーサビリティシステムを構築し、安全・安心な農産物を提供しています。

【講評】

農薬のトレーサビリティシステムを先駆的に構築したことに加え、地産地消をはじめとした地域活性化のほか、食育の推進や地域の学校教育の充実に大きく貢献していることが高く評価されました。